

## 開館時間・貸出について

## ■ 図書館開館時間

	曜日	9/17(木)～12/23(水)	12/24(木)～1/7(木)
中央図書館	月～土	8:30～22:00	9:00～19:30
中央図書館分室	月～金	10:00～21:00	10:00～18:00
	土	10:00～17:00	※土曜は休館
泉キャンパス図書館	月～土	8:30～20:00	9:00～17:00
多賀城キャンパス図書館	月～土	8:30～20:00	9:00～17:00

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況や集中講義等により、開館時間を変更する場合があります。随時、図書館ホームページでご確認ください。

※利用対象は学内関係者のみとし、学外者(一般、同窓生、退職者、中高生)は、引き続き利用停止とします。

※感染防止のための「新型コロナウイルス感染症に関連した対策方針について〔第9報 概要〕」に基づき、学内感染防止対策の徹底(マスク着用義務化・入構時の検温・手指の消毒等)にご協力願います。

なお、利用者が多数になった場合などには入館をお断りすることがあります。

## ■ 図書の貸出

	貸出冊数	日数	備考
学部学生	10冊まで	15日以内	長期休暇中(夏季・春季)は貸出期間が変更になります
大学院生	20冊まで	1ヶ月以内	学習図書貸出は学部学生に準じます

※今年度に限り、返却期限日を過ぎた場合でも、貸出停止等のペナルティを課しません。

## ■ 郵送貸出

帰省中などにより直接図書館に来館することが難しく、郵送貸出を希望される場合は

メール(lib-query@mail.tohoku-gakuin.ac.jp)へご相談ください。

※遠隔地(仙台市および周辺地域を除く)の方に限ります。

# 自宅や学外から利用できる電子コンテンツサービス

図書館で契約している電子ジャーナル、電子ブックやデータベースなどの電子コンテンツは、ご自宅や学外からも利用いただけるものがあります。（※学術認証フェデレーション<学認>接続による）

これらの電子コンテンツを活用することで、図書館を訪れることができなくても、学習・研究を進めることができます。

## 【利用上の注意事項】

- 本学の専任教職員・学部生・大学院生のみ利用可能です。学外の方は利用できません。
- 接続には、「東北学院総合ネットワーク」の「統合認証アカウント」からのログインが必要です。
- 学認ロゴがあれば、MyTG と同じ ID・Pass で学外からも利用可能です。
- 同時アクセスの制限が設定されているデータベースもありますので、利用できない場合は、時間を空けて再度利用してください。
- 同時アクセスに制限があるデータベースを利用した場合は、「ログアウト」「サインアウト」「閲覧終了」などが表示されているデータベースの利用を終了するときは、必ずログアウトをしてください。
- 大量のデータのダウンロード(プログラムによる自動検索等)や、データの複製・蓄積・翻訳等は利用規程に反した行為となります。
- 日経 BP 記事検索サービスは、年間の利用件数の上限が 12,000 件までになっていますので、必要な範囲での利用にご協力ください。



## アクセス方法

### ■ 「データベース」ページから探す

#### ① 図書館 HP のデータベースをクリック



#### ② データベース一覧が表示される



#### ③ 調べたいデータベースタイトルを選択

#### ④ 学外から利用する場合は、それぞれのデータベースの指示に従って、「学認でログイン」「学認アカウント」などを選択し、MyTG と同じ ID/Pass を入力して接続する

## ■ OPAC(蔵書検索)から「電子ブック」を探す

### ① 図書館 HP の OPAC(蔵書検索)をクリック



### ② 検索したいキーワードを入力



### ③ データ種別: 「電子ブック」にチェック



### ④ 読みたい本のタイトルを確認し、eBook アイコンをクリック



⑤ 学外から利用する場合は、それぞれのデータベースの指示に従って、「学認でログイン」「学認アカウントをお持ちの方はこちら」などを選択し、MyTG と同じ ID・Pass を入力して接続する

⑥ 電子ブックのページで「閲覧」ボタン等をクリックし、本文を閲覧

## おすすめデータベース

### 論文記事

CiNii

本文 国内

論文、各大学図書館所蔵の資料、博士論文などの学術情報をまとめて検索できます。

### ScienceDirect



本文 海外

エルゼビア社が発行する科学・技術・医学・社会科学分野の雑誌論文データベースです。

### 事典・辞書

JapanKnowledge



※同時アクセス制限あり

事典・辞書を中心に、各国語の辞書や百科事典、「会社四季報」や「週刊エコノミスト」なども掲載されています。

### 新聞記事

※同時アクセス制限あり

河北新報データベース (河北新報) 聞蔵Ⅱビジュアル (朝日新聞) ヨミダス文書館 (読売新聞) 毎案 (毎日新聞)、Factiva など学外から利用できるものは現在ありませんが、新聞を活用して世の中の動きを知り、語彙力をアップしてみませんか。

## 電子ブック

KinoDen



学術和書電子図書館サービスです。未購入タイトルも含めた全文検索や、ほぼ全点の試し読みができます。

eBook Library



学術情報に特化した電子書籍がそろい、研究・学習に便利な検索・閲覧機能が充実しています。

# 先生の本棚

本学教員に、オススメの1冊を紹介していただきました。  
図書館で借りることもできますので、ぜひ一読ください。

文学部・英文学科

## 『精神科は今日も、やりたい放題』

植松 靖夫 先生

内海聡著 三五館, 2012

(中央図書館所蔵予定)

精神医学の本を7年間読み漁って得た三大結論は「精神医学は医学ではない」「精神病患者の大半は精神科医と製薬会社が協働して作り出しているだけ」「発達障害などという病気は存在しない」ということだった。もっと早く本書に出遭っていれば時間も本代も節約できたのと思う。「学校で行なわれるアンケート用紙に答えれば、必ず発達障害になるよう質問(アンケート表)が構成されて」いて「心を商品化する」時代の犠牲にならないためにも本書の一読をお勧めします。



経済学部・経済学科

## 『思考の整理学』

倉田 洋 先生

外山滋比古著 筑摩書房, 1986

(泉キャンパス図書館所蔵)

この本に初めて出会った大学院生のとき、もう少し早くこの本と出会いたかった！と強く思ったことを覚えている。タイトルにある通り、思考の整理の仕方がこの本の中心的なテーマであるが、それだけでなく、学びに対する姿勢や時間の使い方、アイデアの見つけ方、研究をする際の思考の方法、アウトプットの作り方など、知的生活を送るために役立つ知識が数多く詰まっている。大学での学びがうまくいかないと感じている大学生の皆さんにぜひ一読を勧めたい。



工学部・環境建設工学科

## 『フォークの歯はなぜ四本になったか 実用品の進化論』

崎山 俊雄 先生

ヘンリー・ペトロスキー著, 忠平美幸訳 平凡社, 2010

(多賀城キャンパス図書館所蔵)

身の周りのモノにはすべてカタチがある。では、このカタチはどのようにして決められているのだろうか。モノに要求される機能を突き詰めていけば合理的なカタチに到達できるだろうか。あるいは優れた作り手の美意識が優れたモノを産み出すのだろうか。この問いに対し、著者は、上の回答はいずれも不十分であると断じる。そして、「不具合」や「失敗」を軸に、日用品が現在のカタチを成すに至った過程を辿りながら、モノづくりに通底する深層構造をあぶり出す。モノを見る目が変わる本。



教養学部・情報科学科

## 『初めての解析学 微分、積分から量子力学まで』

星野 真樹 先生

原岡喜重著 講談社, 2018

(泉キャンパス図書館所蔵)

この本を手にとったとき、ずいぶん大きな題名だなということで興味を持ったのを覚えている。初めには有名なアキレスと亀の話も掲載されており、数学史的な数式を交えない啓蒙書ではないかと誤解するかもしれない。しかし、実際には微分積分をはじめとして、数式を交えながら議論が進んでいく。ニュートン以降フーリエまでとしては、波動方程式や熱方程式とフーリエ級数の話題が掲載されており、問題を抱えながらも解析学が進歩していく様子が伺えるだろう。さらに、実数と関数の話題としてコーシー列から実数の構成、その完備性や連続性などのトピックから微分方程式や超関数、複素解析などへと様々な話題が並んでいる。

この本からは解析学という広い世界を俯瞰し、その魅力を伝えようとしていることが伝わってくる。この本を読んだからと言って、計算できるようになったり、試験で良い点が取れるようなものではない。けれども、この本をガイドにして面白そうな解析の世界に飛び込んでみるのはいかがなものだろうか。



お探しの本が見つからない場合は、図書館カウンタースタッフへお問い合わせください。